

# 名古屋大学全学技術センター 生物・生体技術支援室

# 生物・生体技術支援室

生物・生体に関する教育・研究を支援しています

## 動植物育成管理技術 グループ

農学部・生命農学研究科附属施設であるフィールド科学教育センター（東郷・稲武・設楽）において、牛・ヤギ等の家畜動物、牧草、水稻、野菜をはじめとする園芸作物や樹木等の育成・管理を取り扱い、各種業務支援に対応している他、様々な研究分野のフィールド研究調査補助や実習の技術指導を行っています。



ヤギの放牧（東郷フィールド）

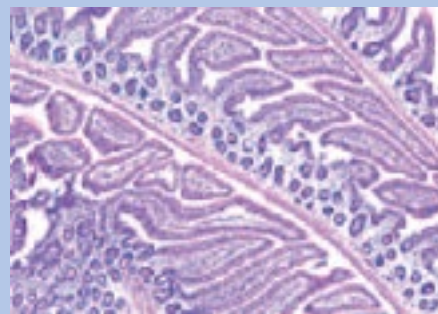
## 生物機能解析・実験実習技術

それぞれの専門性に基づき、学生実験・実習の企画と技術指導、各研究分野の研究支援、研究用試料の準備・前処理と各種分析、共通設備・機器等の維持管理、植物標本の分類と維持管理、植物の栽培と圃場等の管理、生物実験材料の採取、船舶の運航・管理など、非常に多岐にわたる技術支援を実施しています。



ゲノム編集イネ

医学系研究科において技術職員が病理・解剖・法医の3分野6講座での解剖介助や実習支援・献体業務の他、各種組織標本作製・実験動物の系統維持など医学研究に関する技術支援を行っています。また、医学系研究科分析機器部門・光顕資料作製室の管理・運営及び研究者や学生など利用者への講習会や技術指導も行っています



マウス小腸凍結HE染色



受精卵の選別

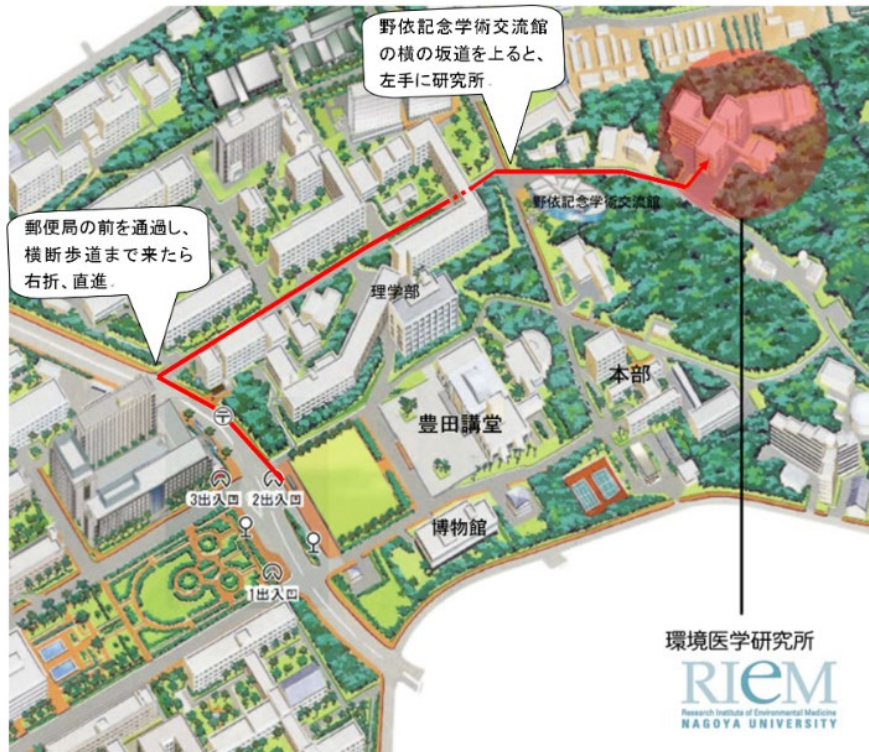
東山地区の動物実験支援センター、環境医学研究所および鶴舞菊の大学院医学研究科附属医学教育研究支援センターに配置されています。これらの施設において、飼育されている実験動物の一般飼育管理、飼育環境の統御、利用者への指導、発生工学等の研究支援業務を行っています。

## 生体機能解析技術 グループ

## 実験動物技術 グループ



# 名古屋大学 環境医学研究所



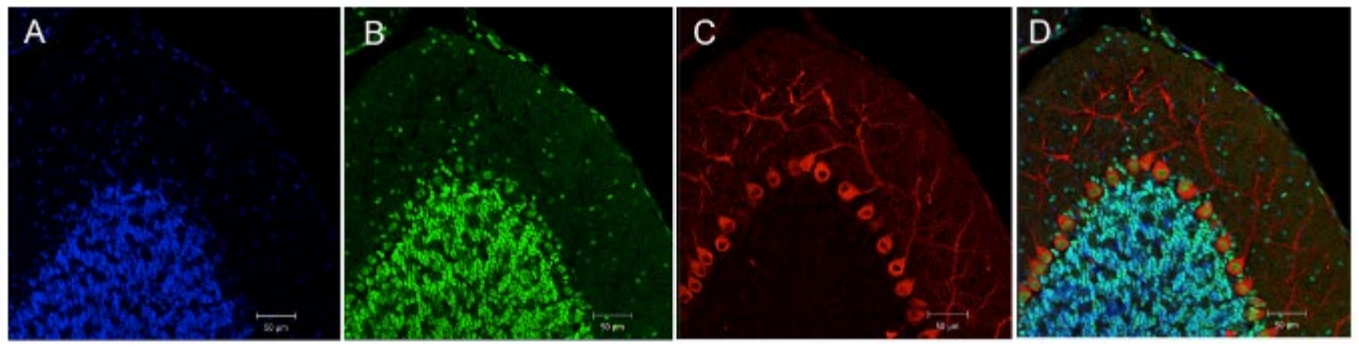
## 共通機器管理セクション

生物系の研究に用いられる分析機器（共焦点レーザー顕微鏡、環境ストレスシミュレーション装置など）の保守管理と分析機器などを用いて行われる研究への技術支援

ユーザーがより良い成果を出せるように協力する。

# 共通機器管理セクション (共通機器支援部門における運営・管理機器の一例)

- 1) 共焦点レーザー顕微鏡 LSM710 (カールツァイス)
- 2) バーチャルスライドスキャナー NanoZoomer-2.0RS (浜松ホトニクス)
- 3) 環境ストレスシミュレーション装置 (エスペック)
- 4) 小動物用コンパクトMRIシステム (DSファーマ バイオメディカル)
- 5) 自動パラフィン包埋機 VIP5プレミア (サクラファインテック)
- 6) クリオスタット HM500-OC (サーモ)
- 7) ミクロトーム RM 2155 (ライカ)
- 8) フローサイトメーター FACSLyric (ベクトン・ディッキンソン)
- 9) セルソーター FACSAriaIII (ベクトン・ディッキンソン)
- 10) オールインワン蛍光顕微鏡 BZ-X800 (キーエンス)
- 11) オールインワン蛍光顕微鏡 BZ9000 (キーエンス)
- 12) 小動物用エネルギー代謝測定システム (アルコシステム)
- 13) 小動物総合モニタリングシステム CLAMS (バイオリサーチセンター)



# 動物実験管理セクション

## 業務1

動物実験支援部門の施設管理

飼育環境設備管理を軸とした研究支援、動物実験施設内飼育動物の健康状態の確認（微生物モニタリング検査含む）等

## 業務2

動物実験委員会業務

動物実験委員として動物実験計画書の事前審査、本審査および動物実験に関するコンサルティング

利用者と連絡を密に取合い最善の方法を検討、実行する。

## 今回募集する技術系職員の業務内容

主に環境医学研究所および関連研究施設において教育・研究を支援するために、以下の業務を行う。

1. 共通機器管理セクションにおける共焦点顕微鏡等の光学顕微鏡，FACSをはじめとする生物・医学系共通機器の管理，技術指導，トラブル対応など。
2. 動物実験管理セクションにおける実験動物施設管理および解析支援など。
3. その他上記業務に付随すること。



募集する業務内容と完全に専門分野が一致する人は少ないと思います。専門分野が多少異なっても、1年間の技術継承期間がありますので働きながら勉強し身に着ける事が出来ます。

生物・生体に興味のある方の多数のご応募を  
お待ちしております。